

海津市告示第117号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第101条の規定により、海津市議会第3回定例会を次のとおり招集する。

令和7年8月25日

海津市長 横 川 真 澄

- 1 期 日 令和7年9月2日
- 2 場 所 海津市役所西館 議場

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

応招議員（15名）

1 番	近 澤 美佳子 君	2 番	寺 村 典 久 君
3 番	古 川 理 沙 君	4 番	片 野 治 樹 君
5 番	橋 本 武 夫 君	6 番	浅 井 まゆみ 君
7 番	北 村 富 男 君	8 番	小 粥 努 君
9 番	伊 藤 久 恵 君	10番	松 岡 唯 史 君
11番	六 鹿 正 規 君	12番	川 瀬 厚 美 君
13番	服 部 寿 君	14番	水 谷 武 博 君
15番	里 雄 淳 意 君		

不応招議員（なし）

令和 7 年 海 津 市 議 会 第 3 回 定 例 会

◎議 事 日 程 (第 1 号)

令和 7 年 9 月 2 日 (火曜日) 午前 9 時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定について
- 日程第 3 報告第12号 専決処分の報告について
- 日程第 4 報告第13号 令和 6 年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
- 日程第 5 諮問第 3 号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 日程第 6 諮問第 4 号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 日程第 7 諮問第 5 号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
- 日程第 8 議案第54号 令和 7 年度海津市一般会計補正予算 (第 3 号)
- 日程第 9 議案第55号 令和 7 年度海津市クレール平田運営特別会計補正予算 (第 1 号)
- 日程第10 議案第56号 令和 7 年度海津市月見の里南濃運営特別会計補正予算 (第 1 号)
- 日程第11 議案第57号 令和 7 年度海津市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)
- 日程第12 議案第58号 令和 7 年度海津市介護保険特別会計補正予算 (第 1 号)
- 日程第13 議案第59号 令和 7 年度海津市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)
- 日程第14 議案第60号 海津市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第15 議案第61号 海津市下水道条例等の一部を改正する条例について
- 日程第16 議案第62号 令和 6 年度海津市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定について
- 日程第17 認定第 1 号 令和 6 年度海津市一般会計決算の認定について
- 日程第18 認定第 2 号 令和 6 年度海津市クレール平田運営特別会計決算の認定について
- 日程第19 認定第 3 号 令和 6 年度海津市月見の里南濃運営特別会計決算の認定について
- 日程第20 認定第 4 号 令和 6 年度海津市国民健康保険特別会計決算の認定について
- 日程第21 認定第 5 号 令和 6 年度海津市介護保険特別会計決算の認定について
- 日程第22 認定第 6 号 令和 6 年度海津市後期高齢者医療特別会計決算の認定について
- 日程第23 認定第 7 号 令和 6 年度海津市下水道事業会計決算の認定について
- 日程第24 認定第 8 号 令和 6 年度海津市駒野奥条入会財産区会計決算の認定について
- 日程第25 認定第 9 号 令和 6 年度海津市羽沢財産区会計決算の認定について

◎出席議員（１５名）

１番	近 澤 美佳子 君	２番	寺 村 典 久 君
３番	古 川 理 沙 君	４番	片 野 治 樹 君
５番	橋 本 武 夫 君	６番	浅 井 まゆみ 君
７番	北 村 富 男 君	８番	小 粥 努 君
９番	伊 藤 久 恵 君	１０番	松 岡 唯 史 君
１１番	六 鹿 正 規 君	１２番	川 瀬 厚 美 君
１３番	服 部 寿 君	１４番	水 谷 武 博 君
１５番	里 雄 淳 意 君		

◎欠席議員（なし）

◎地方自治法第１２１条の規定に基づき出席を要求した者の職氏名

市 長	横 川 真 澄 君	副 市 長	大 江 雅 彦 君
教 育 長	服 部 公 彦 君	総務企画部長併 選挙管理委員会 事務局書記長	近 藤 三喜夫 君
総務企画部参事 情報化統括責任者（CIO） 補 佐 官	子 安 弘 樹 君	市民生活部長	奥 村 孝 司 君
健康福祉部長	安 立 文 浩 君	産業経済部長	近 藤 康 成 君
産業経済部参事 未来創生マネージャー	古 澤 久 爾 君	産業経済部次長 （企業誘致担当）	菱 田 登 君
都市建設部長	伊 藤 隆 八 君	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	水 谷 守 宏 君
教育委員会事務局長	後 藤 政 樹 君	消防本部消防長	加 賀 誠 君
総務企画部 総務課長併 選挙管理委員会 事務局書記次長	伊 藤 聡 君	総務企画部 財政課 長	小 粥 政 人 君
総務企画部 企画課 長	山 崎 賢 二 君		

◎本会議に職務のため出席した者

議会事務局長	米 山 一 雄	議会事務局 議会総務課長兼 議事総務係長	水 谷 理 恵
議会事務局 議会総務課主任	片 野 征 臣		

◎開会宣告

○議長（里雄淳意君） 定刻でございます。

ただいまの出席議員は15人であります。定足数に達しておりますので、令和7年海津市議会第3回定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

（午前9時00分）

◎会議録署名議員の指名

○議長（里雄淳意君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、議長において1番 近澤美佳子議員、2番 寺村典久議員を指名します。

◎会期の決定について

○議長（里雄淳意君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。今定例会は、本日から9月19日までの18日間にしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（里雄淳意君） 異議なしと認めます。よって、今定例会の会期は、本日から9月19日までの18日間とすることに決定しました。

◎報告第12号 専決処分の報告についてから認定第9号 令和6年度海津市羽沢財産区会計決算の認定についてまで

○議長（里雄淳意君） 続きまして、日程第3、報告第12号から日程第25、認定第9号までの23議案を一括議題とします。

市長より、報告並びに提案理由の説明を求めます。

横川真澄市長。

〔市長 横川真澄君 登壇〕

○市長（横川真澄君） おはようございます。

本日、令和7年海津市議会第3回定例会を開催いたしましたところ、議員各位におかれましては、何かと御多用の中、御参集を賜り、誠にありがとうございます。

今夏は、晴天が続き、記録的な猛暑となった一方で、線状降水帯による記録的な大雨が相次ぎ、九州地方をはじめ全国各地で家屋への浸水や土砂崩れなどの被害が発生いたしました。被災された方々に謹んでお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧を心よりお祈り

申し上げます。

このような豪雨災害の発生リスクは本市においても高まっており、市民の皆様におかれましては、改めてハザードマップや災害備蓄を御確認いただきますとともに、御自身や御家族の避難行動をあらかじめ決めておくマイ・タイムラインを作成するなど、災害への備えをお願い申し上げます。

本市といたしましても、災害時における的確な情報発信と防災体制の構築に万全を期すとともに、地区防災計画の策定を推進するなど、自助・共助・公助の連携により防災力の強化を図ってまいりますので、議員各位並びに市民の皆様におかれましては、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、今定例会に提出いたしました議案等につきまして、その概要を順次御説明申し上げます。

まず、報告案件2件について御説明申し上げます。

報告第12号の専決処分の報告につきましては、令和7年6月6日に海津町秋江地内において、路面の陥没により走行中の相手方車両の左前輪を破損させた事故に係る和解及び損害賠償額について、令和7年7月30日付で専決処分により決定いたしましたので、地方自治法第180条第2項の規定により報告するものであります。

報告第13号の令和6年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告につきましては、令和6年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定により監査委員の意見を付して報告するものであります。

続きまして、人事案件3件について御説明申し上げます。

諮問第3号、諮問第4号及び諮問第5号の人権擁護委員の推薦につき意見を求めることにつきましては、令和7年12月31日に任期満了となります南濃町津屋、永田順一氏、南濃町駒野、後藤俊孝氏を引き続き委員の候補者として、また、海津町平原、服部美智代氏に代わり、平田町高田、古川由美子氏を新たに委員の候補者としてそれぞれ法務大臣に推薦いたしたく、人権擁護委員法第6条第3項の規定により議会の意見を求めるものであります。

続きまして、予算案件6件について御説明申し上げます。

議案第54号の令和7年度海津市一般会計補正予算（第3号）につきましては、歳入歳出それぞれ1億3,818万7,000円を追加し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ171億9,788万7,000円とするものであります。

歳出の主なものといたしまして、デジタル冊子「岐阜 海津 LOVE Walker」の印刷製本等に係る市制20周年記念シティプロモーション事業費349万1,000円、不妊治療に係る医療費助成金90万円、販路の拡大や新商品の開発、機械設備等の導入を行う市内中・小

事業者への補助金520万円、ＳＳドローンプラザ及び小学校施設の屋上防水シート等の修繕費6,159万6,000円、石津小学校の通学路における市道拡幅に向けた測量委託費227万9,000円などをそれぞれ増額または追加いたしました。

歳入の主なものといたしましては、国庫支出金で、出産・子育て応援交付金114万9,000円、中長期在留者住居地届出等事務委託金32万8,000円を追加するとともに、今尾小学校の飛散防止フィルムの設置に対する内示額の減に伴い、学校施設環境改善交付金440万1,000円を減額いたしました。

また、県支出金で、出産・子育て応援交付金28万7,000円、繰入金で後期高齢者医療特別会計繰入金2,799万6,000円などを追加するほか、一般財源として繰越金1,802万8,000円を追加いたしました。

債務負担行為の補正では、小学校飛散防止フィルム設置工事監理委託料（第１期）の限度額を17万2,000円から70万6,000円に変更いたしました。

地方債の補正では、今尾小学校改修事業の限度額1,630万円、海西小学校改修事業の限度額2,010万円、城山小学校体育館改修事業の限度額240万円、平田中学校体育館改修事業の限度額600万円をそれぞれ追加するほか、平田農村環境改善センター改修事業の限度額を560万円から940万円に、小学校飛散防止フィルム設置事業の限度額を3,370万円から4,460万円に、下多度小学校改修事業の限度額を170万円から2,640万円に、石津小学校改修事業の限度額を160万円から210万円に、中学校体育館トイレ改修事業の限度額を2,080万円から3,090万円にそれぞれ変更いたしました。

議案第55号の令和７年度海津市クレール平田運営特別会計補正予算（第１号）につきましては、道の駅クレール平田の窓枠修繕費等104万2,000円を追加し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ7,744万2,000円とするものであります。

議案第56号の令和７年度海津市月見の里南濃運営特別会計補正予算（第１号）につきましては、道の駅月見の里南濃物産館の照明器具修繕費等167万7,000円を追加し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ7,417万7,000円とするものであります。

議案第57号の令和７年度海津市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）につきましては、国民健康保険税における子ども・子育て支援納付金の徴収に伴うシステム改修費1,587万3,000円、令和６年度事業費等の確定に伴う県補助金等の償還金1,826万3,000円を追加し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ37億7,483万6,000円とするものであります。

議案第58号の令和７年度海津市介護保険特別会計補正予算（第１号）につきましては、令和６年度事業費の確定に伴う国及び県の負担金等の償還金3,462万3,000円を追加し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ36億8,662万3,000円とするものであります。

議案第59号の令和７年度海津市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）につきまして

は、後期高齢者医療保険料における子ども・子育て支援納付金の徴収に伴うシステム改修費113万3,000円、令和6年度事業費の確定に伴う後期高齢者医療広域連合からの返還金を一般会計へ繰り出す繰出金2,799万6,000円を追加し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ10億6,769万9,000円とするものであります。

続きまして、条例案件2件について御説明申し上げます。

議案第60号の海津市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例につきましては、市が収集及び運搬を行う一般廃棄物の処理手数料のうち、し尿に係る手数料を廃止するため、関係条例を改正するものであります。

議案第61号の海津市下水道条例等の一部を改正する条例につきましては、能登半島地震において給排水に係る配管の復旧工事が遅延したことを踏まえ、災害その他非常の場合には、他市町村の給排水設備の指定工事事業者においても本市の給排水設備工事を施工できるよう、施工業者の範囲を拡大するほか、文言の整理を行うため関係条例を改正するものであります。

続きまして、その他案件1件について御説明申し上げます。

議案第62号の令和6年度海津市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定につきましては、令和6年度海津市水道事業会計決算に伴う未処分利益剰余金の処分について、地方公営企業法第32条第2項の規定により議会の議決を求めるとともに、同法第30条第4項の規定により、令和6年度海津市水道事業会計決算を監査委員の意見をつけて議会の認定に付すものであります。

続きまして、決算認定案件9件について御説明申し上げます。

認定第1号の令和6年度海津市一般会計決算、認定第2号の令和6年度海津市クレール平田運営特別会計決算、認定第3号の令和6年度海津市月見の里南濃運営特別会計決算、認定第4号の令和6年度海津市国民健康保険特別会計決算、認定第5号の令和6年度海津市介護保険特別会計決算、認定第6号の令和6年度海津市後期高齢者医療特別会計決算、認定第7号の令和6年度海津市下水道事業会計決算、認定第8号の令和6年度海津市駒野奥条入会財産区会計決算、認定第9号の令和6年度海津市羽沢財産区会計決算につきましては、地方自治法第233条第3項または地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の意見をつけて議会の認定に付すものであります。

以上、提出いたしました議案等につきまして概要を御説明申し上げます。何とぞよろしく御審議いただきまして、適切な御議決を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（里雄淳意君） 市長より報告並びに提案理由の説明が終わりました。

なお、報告第12号 専決処分の報告については、地方自治法第180条第2項に基づく報告、報告第13号 令和6年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告については、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項に基づく報告です。

ので、質疑、討論、採決は行いません。

◎散会の宣告

○議長（里雄淳意君） 以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会いたします。

次回は、明日 9 月 3 日午前 9 時 30 分に再開します。お疲れさまでした。

（午前 9 時 1 6 分）

上記会議録を証するため下記署名する。

令和 8 年 1 月 2 9 日

議 長 里 雄 淳 意

署 名 議 員 近 澤 美佳子

署 名 議 員 寺 村 典 久

